

設立総会では次のようなことを話し合いました!!

設立総会においては、以下のようなことが話し合われました。

- 会の名称・役員・会則について
- 自分達のまちの現状について

(ワークショップ形式)

実際にグループに分かれ、地図をみながら自分達のまちについて話し合いました。みなさんからさまざまな意見がだされ、今後の防災まちづくりを考えていく上で参考にしていきたいと考えています。

今回行った「地区の現状把握」をうけて8月にはまちあるき(タウンウォッチング)を行い、防災の観点から地区の良いところ、課題点をさらに話し合おうと考えています。

◆ワークショップの様子◆



今後の防災まちづくりの会のスケジュール

本会の活動期間

平成 11 年度

7月

8月

9月～12月

1月～2月 3月

防災まちづくりの会設立

まちあるき(タウンウォッチング)

地区の現状把握(町内会別)

市民のみなさんに
「防災まちづくり」の意義を
説明する

防災まちづくりの会の活動
開始

平成 12 年度
以降

市民のみなさんに
「防災まちづくり」の意義を
説明する

●問い合わせ先●

このニュースの内容、大森中・蒲田・萩谷地区防災まちづくり等についてのご意見・お問い合わせは下記までお寄せください。

大田区都市整備部 都市整備課 市街地整備担当
〒 143-8621
大田区蒲田5-13-14
TEL 5744-1338

大森中・蒲田・萩谷地区 防災まちづくりニュース NO.2

平成 11 年 8 月

大森中地区 防災生活圏促進事業

編集発行: 大田区都市整備部都市整備課

編集協力: 大森中・蒲田・萩谷地区防災まちづくりの会

「大森中・蒲田・萩谷地区防災まちづくりの会」が 設立されました!

大田区では、大森中・蒲田・萩谷地区(図参照)について、「防災生活圏促進事業」を活用し、防災まちづくりの推進を図っていかうと考えており、平成 10 年から地域の方々に「防災まちづくりの会」の参加の呼びかけを行ってきました。

その結果、平成 11 年 7 月に、自治会、PTA、公募、計 34 名(平成 11 年 7 月現在)から構成される「大森中・蒲田・萩谷地区防災まちづくりの会」が設立されました。

今後、当会が中心となって「防災まちづくり計画(案)」を区に提言し、防災まちづくりに向けた活動を進めていこうと考えています。



会長の挨拶



防災まちづくりの会会長
松田 茂樹氏

この度、防災まちづくりの会会長を仰せつかりました。これから将来の子孫のために、わたしたちのまちを災害に強いまちにしたい。

ていくことが大変重要だと思っています。ぜひ多くの皆様がこの会を知っていただき、「会」に出向していただく、このようなまちになっていくことを願っています。区と連携を取りながら皆様と共にがんばっていききたいと思っています。